



わくわく学習部会

平成28年 9月5日発行 第5号

夏休みわくわく講座

学習部会は、「夏休みわくわく講座」を開きました。今年度は、15の講座にのべ211名の子どもの参加がありました。夏休みならではの貴重な体験ができました。サポーターのみなさんによると、年々子どもたちの聞く態度、取り組む態度がよくなってきているということでした。



おはなし会



ボールを使って水泳



科学実験



親子でお菓子を作ろう



手芸教室



水泳教室①



そろばん教室



英語で遊ぼう



平和ポスター



トーンチャイム



柔道



イラスト教室



水泳教室②



いももち作り



紙粘土でマグネット作り

今年度から子どもによるわくわく講座が開設されました。来年度も子どもが活躍する講座を開きたいと考えています。今回の講座を担当したみなさんは、次の通りです。ファンタジーのみなさんと文化交流プラザ川北さん、四国電力の林さんと浜田さん、おやじの会のみなさん、三木町食生活改善推進委員の寒川さんと三宅さんと古市さんと横山さんと谷井さんと岡田さん、絵画指導の藤井さんと菊池さんと高木さんと多田さん、マグネット作りの大石さん、イラスト画指導の都築さん、ベルグループ「ゴールドタスト」の串田さんと梶原さんと中山さん、PTA安全部、PTA保体部、PTA教養部、学習サポーターの保護者のみなさん、児童ティーチャーの白井さんと平井さんと蓮井さんです。わくわく講座の考察は、次回6号でお知らせします。

児童ふれあい遠足実行委員会・にこにこ生活部会

前号に引き続き、委員会と部会が推薦した「きらり作品」を紹介します。



また、保護者のみなさんからいただいた励ましの言葉と児童アンケートの集計結果を報告します。グラフから、班のめあてを守り清掃活動に積極的に取り組んだことが分かりました。

【保護者のみなさんからの励ましの言葉と児童アンケートの集計結果】

小学校最後のふれあい遠足で楽しめたと同時に誰かの役に立てたという充実感や達成感を感じることができたのですね。その気持ちを忘れないでね。お疲れさまでした。(6年)

上級生とも下級生ともなかよくできてよかったね。大きい声であいさつできたみたいなのでうれしく思います。(4年)

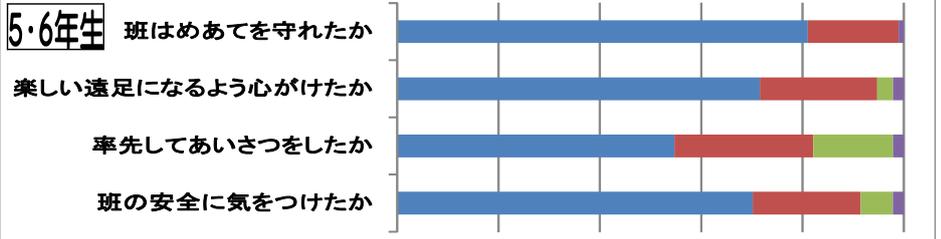
みんなできょうりよくしてそうじするとたのしいね。大きなこえであいさつできるともっとよかったね。(2年)

途中で様子を見に行きました。最高学年らしくきちんと下級生を連れて行って、とてもうれしく思いました。最後のふれあい遠足、よい思い出になったと思います。(6年)

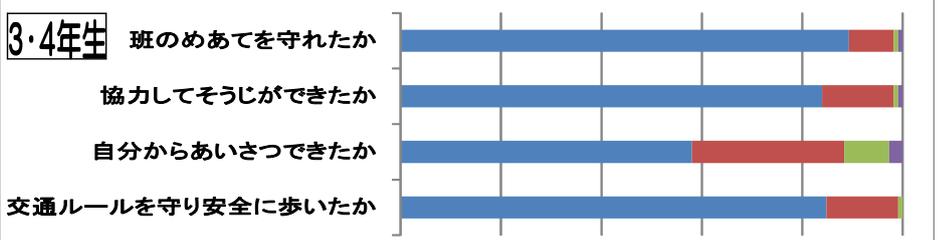
たくさん経験を重ねてたくさん学んで帰ってきましたね。机の上だけでなく外でも学ぶことがあると気づけたらgood!(3年)

あついなか、くさぬきありがとう。おにいさんやおねえさんとがんなばったね。あいさつができるようになるといいね。(1年)

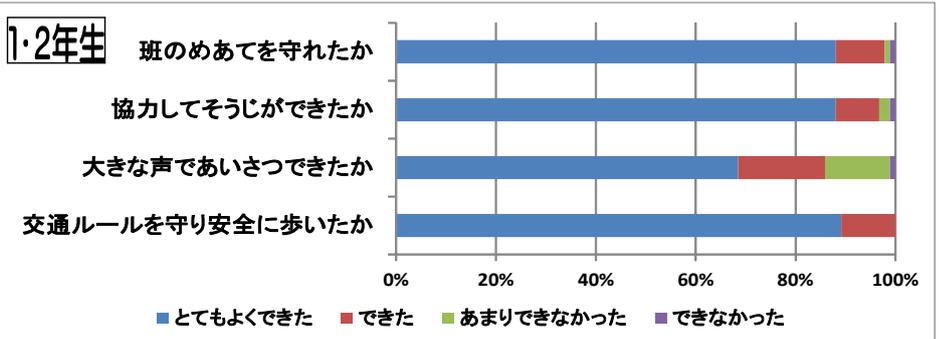
ふれあい遠足をとても楽しみにしていましたね。お礼の言葉も練習したので、上手く伝えられたようで良かったです。6年生の思い出の一つになりました。お疲れさま。(6年)



白山文化センターの方の優しさにふれられたり、みんなと協力して達成感や充実感を得られたりしたことは、これから生きていく上でとても大切なことです。学びある遠足にできて、また気づくことができて、素晴らしい経験になりました。(5年)



「けっこうがんばったよ。」と晴れ晴れとした表情で話してくれた様子から、よいふれあい遠足になったんだなとうれしく思いました。(5年)



7月のにこにこ部会では、サポーターや保護者のみなさんへの感謝の気持ちや校区を誇りに思う気持ちを、絵と言葉で丁寧に表すことができる子どもが増えたことが話題になっていました。